

ささいな恐怖

見える人



GIMA

見える人

ま、見える人って、けっこういますよ。ええ。そうですね、たとえば.....

まず、薬物依存症の方。わかりやすく言えば、覚醒剤中毒などの麻薬や、アルコール依存ですね。

いずれの場合も、症状がすすむと、幻覚や幻聴があらわれます。

よくあるのは、「虫」などの小さな物。

布団の上に「虫」がびっしりいると言って、手ですくって捨てる動作を繰り返したりします。

あとは、小さな大名行列や兵隊が行進したりするとか。

幻聴ですと、「あいつが自分の悪口を言っている」、とかね。

いや、これはどちらかと言うと、「妄想」ですかね.....

幻聴や妄想と言えば、統合失調症に代表されるような、精神疾患ですね。

ほら、よくいますよね。

「神様が電波で命令した」「守護霊が頭の後ろで言った」なんてね。

「見える」場合でもね、見えているのは自分だけなわけで、それを幻覚と思わず、「特殊能力」とか「靈感」なんて思ってしまうわけですね。

思春期の女性に多く見受ける傾向にあります。

あなたは、最近、どうですか？

あまり見ないようになった？ ああ、薬がよく効いているようですね。

もう少し服用を続けてもらって、様子を見ましょうか。

大丈夫ですよ。一時的なものです。

ご心配なく。誰もあなたを「おかしい」なんて思っていないですよ。

ではまた来週、おいでください。

見える人

.....先生が精神科の人だというのは、私、知っているのよ。「心理カウンセラー」なんて言ってるけど。

くれている薬が「向精神薬」だということもね。飲んでないけど。

だけど、私だって学習能力ぐらいあるの。

「見えるもの」をそのまま馬鹿正直に言っていたら、「危ない人」だと思われるぐらい、わかるわ。

「霊」が見えるとか、「霊の声」が聞けるとか、もう言うつもりはないわ。

よかれと思って、「憑いている」人に警告したりしたけど、逆にここへ行けって言われちゃったし。

その人、この間、死んじゃったけどね。だから忠告したのに。

だからね、もういいの。

人がどうなろうと知ったことじゃない。私は霊媒でもエクソシストでもないの。

.....ただね、先生。

さっきからずっと、先生のまわりに人がいるの。5人ぐらいかな。もっとかな。その人たち、先生の首を絞めたり、目に手を突っ込んだりしているの。

先生、さっきから、目をパチパチしてるよね。時々、咳き込んだりしてるよね。

もしかして、患者さんにずいぶん悪いことしてるんじゃないの？

ずいぶん恨まれてるんじゃないの？

先生の話し方からすると、あまり神経の細やかな人とは思えないしね。

御大事にね。来週来たとき、また会えるかしら？